
九州運輸局メールマガジン 平成 28 年 6 月 16 日 第 334 号

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日にお届けしています。

次の発行日は平成 28 年 6 月 30 日（木）です。

◆ 目次

1 現場リポート

・ 関門トンネルで総合防災訓練を実施～本格的な雨の季節に備えて～

・ 千早小学校（福岡市）でバリアフリー教室を開催～小学 4 年生 125 人が障がい者のバス乗降を体験～

2 お知らせ

・ 気象台が口永良部島火山活動に伴う噴火警戒レベルを 5 から 3 へ引き下げ～九州運輸局でも非常体制を注意体制へ移行～

・ 「阿蘇地域アクセスルートマップ」をご利用ください

・ 不正改造は犯罪です！～6 月は「不正改造車を排除する運動」強化月間～

・ 平成 28 年度「国土と交通に関する図画コンクール」作品募集中～鉄道や駅、自動車、船や港、観光地の様子などの図画を待っています～

・ 「第 10 回『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」が開催されます～7 月 1 日から募集開始～

3 平成 28 年熊本地震情報

・ 「被災者の皆様への暮らし関連情報」を国土交通省ホームページに掲載しています

・ 動画「平成 28 年熊本地震 国土交通省はそのとき」を公開中～平成 28 年熊本地震被災地における国土交通省の初期活動～

4 九州運輸局ホームページアップ情報

・ 報道発表

・ お知らせ

・ 更新情報

1 現場リポート

◆ 関門トンネルで総合防災訓練を実施

～本格的な雨の季節に備えて～

九州旅客鉄道株式会社（JR 九州）では、6 月 10 日に山陽線関門トンネル下り線にて、西日本旅客鉄道株式会社（JR 西日本）、日本貨物鉄道株式会社（JR 貨物）、福岡県警察本部鉄道警察隊、福岡県門司警察署、北九州市門司消防署の参加のもと、平成 28 年度の関門トンネル総合防災訓練を実施しました。九州運輸局からは濱田局次長を始めとする 4 人が、中国運輸局からも 3 人の職員が参加しました。

関門トンネルでは、1953 年 6 月（昭和 28 年）に北部九州をおそった集中豪雨による洪水がトンネル内に流入するといった大規模な水没事故が発生し、本州～九州を結ぶ主要幹線である鉄道が不通となった教訓から、両岸抗口への防水扉の設置、排水ポンプの強化等が実施されていますが、本格的な雨のシーズン前に、未然の災害

事故防止対策として、例年、総合防災訓練を実施しており、63回目となる本年は、総勢 120 人で実施されました。

冒頭、津高 JR 九州安全創造部長、濱田九州運輸局次長の挨拶が行われた後、「門司地区において連続降雨量 500mm、時雨量 100mmを超える豪雨が発生し、関門トンネル内に大量の雨水が流入する恐れあり」といった想定の下、訓練が開始されました。

訓練は、門司側の下り線（去年は上り線）で行われ、駅、保線区、電力区、通信区間の相互連絡・調整、防水扉の閉鎖作業、土のうによる止水作業、電車架線の切り離し及び接続、揚水ポンプによる排水作業等の実地訓練を行い終了しました。

関門トンネルは、1911（明治 44）年、当時の鉄道院総裁・後藤新平によってその調査を命じたことが始まりとされ、下り線（3614m）が 1942（昭和 17 年）年 11 月、上り線（3605m）が 1944（昭和 19 年）年 8 月に開業しました。

世界で最初の海底トンネルであったことや戦時下という状況から、出水や資材、人材の不足等困難も生じていた中、その困難を乗り越え、また、完成後に見舞われた災害等も克服し今日に至っています。

JR 九州では、このたびの熊本地震においても、九州新幹線、在来線を早期に復旧されましたが、安全安心な鉄道をめざし、管内鉄軌道各社においても訓練などを実施し災害対策に取り組んでいます。

訓練の様子は次の URL からご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_334_1.pdf

（鉄道部 安全指導課）

◆千早小学校（福岡市）でバリアフリー教室を開催
～小学 4 年生 125 人が障がい者のバス乗降を体験～

九州運輸局では、誰もが高齢者・障がい者等に対し「お手伝いしましょうか」とごく自然に声をかけてサポートできる「心のバリアフリー」社会の実現を目指しています。その一環として、地域の方々に高齢者・障がい者等の疑似・介助体験を通じてバリアフリーについての理解を深めてもらうとともに、ボランティアに関する意識の向上を図るため、各地で「バリアフリー教室」を開催しています。

6 月 10 日には福岡市立千早小学校（福岡市東区千早）にて同校の 4 年生 125 人を対象に、西日本鉄道株式会社、公益財団法人九州盲導犬協会、福岡市、九州地方整備局の協力のもと、福岡運輸支局と合同で開催しました。

視覚障がい者体験では、2 人組になり、1 人はアイマスクを着用し、1 人が介助役となって誘導しながら、障害物の置かれた体育館内のコースを歩きました。「段差がありますよ。」「そこにイスがありますよ。」等、介助者の声かけの重要性等について学びました。

その後、体育館では九州盲導犬協会の盲導犬についての説明や PR 犬による訓練の実技が行われ、訓練された PR 犬の行動に感心するとともに、講師の方の話に耳を傾け、一生懸命メモを取る姿が見られました。

校庭では西日本鉄道（株）のノンステップバスを用いて、バスのしくみや車椅子でのバスの乗り方などについての説明を行い、バスの車高を上下する機構を作動させると児童達から驚きの声が上がっていました。

アイマスクを着用しての乗降体験では、介助役の児童は、目が不自由な方の下車を助ける際は進む方向や、足が地面に着く頃合いを教える等の配慮が必要なことを学びました。

また、車椅子が乗降口のスロープを下る場合、座った人が前のめりにならないよう車椅子を後ろ向きにして下ろすことも学びました。

各体験で元気いっぱい目を輝かせていた児童達からは、「身の回りに体の不自由な人がいたら手伝ってあげたいと思った。」「バスにスロープがあることに驚いた。」との感想がありました。また、複数の報道機関の取材もあり、バリアフリーに対する関心の高さがうかがえました。

今後も九州運輸局では、このような取り組みを通じて、「心のバリアフリー」の推進に努めていきます。

バリアフリー教室の様子は次の URL からご覧できます。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_334_2.pdf
(交通政策部 消費者行政・情報課)

2 お知らせ

◆気象台が口永良部島火山活動に伴う噴火警戒レベルを 5 から 3 へ引き下げ
～九州運輸局でも非常体制を注意体制へ移行～

平成 28 年 6 月 14 日に福岡管区気象台・鹿児島地方気象台が口永良部島の噴火警戒レベルを 5（避難）から 3（入山規制）へ引き下げることを発表しました。これに伴い平成 27 年 5 月 29 日 10 時 8 分に発令した九州運輸局の非常体制（火山災害：口永良部島）を平成 28 年 6 月 14 日 18 時 00 分に注意体制（火山災害：口永良部島）へ引き下げました。

警戒レベルは下がったものの引き続き注意が必要であることから、九州運輸局では今後も島民等の安全、安心を確保するため迅速かつ適切な対応に努めていきます。
(総務部 安全防災・危機管理調整官)

◆「阿蘇地域アクセスルートマップ」をご利用ください

先の熊本地震の影響により、阿蘇地域においては道路、鉄道等のインフラが重大な被害を受けております。そのため、阿蘇地域への道路が全て通行止めとなっているとの誤った認識により、阿蘇地域へお越しになる観光客が減少している状況です。

このことに対応するため、この度、九州地方整備局が阿蘇地域への通行可能な道路を示した「阿蘇地域アクセスルートマップ」を作成しました。

阿蘇地域へ行かれる時、または、阿蘇地域から各方面へ九州内を周遊される時などは、このアクセスルートマップをぜひご利用ください。

◇九州地方整備局ホームページ

http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/tecforce/index.htm

⇒「阿蘇地域アクセスルートマップ」

※通行止め解消など、道路通行状況の変更が生じた場合には、適宜更新予定です。
(観光部 観光地域振興課)

◆不正改造は犯罪です！

～6月は「不正改造車を排除する運動」強化月間～

自動車は、生活に欠かせない移動手段となっているのみならず、娯楽の道具としても認識されており、様々な部品等が販売されています。

しかしながら、①灯火の色が不適切な灯火器及び回転灯等の取り付け、②運転者席・助手席の窓ガラスへの着色フィルムの貼り付け、③基準外ウイング（エア・スポイラ）の取り付け、④基準不適合マフラーの装着又は消音器の取り外し、⑤タイヤ及びホイールの車体（フェンダー）外へのはみ出し等の不正改造を施された車両が存在し、国民生活の安全・安心を脅かしていることが問題となっています。

これら不正改造については、改造を実施すること、改造された自動車を走行させることの両方が法律により禁じられており、これに違反すると整備命令書の交付を受けたり、罰金等の対象となることとなります。

国土交通省では、これら不正改造を排除し、車両の安全確保及び環境保全を図るため、関係省庁、自動車関係団体等と協力して、「不正改造車を排除する運動」を全国的に展開しており、特に6月を強化月間として重点的な取組を行っています。皆様もぜひ、この機会に不正改造の防止についての理解を深めていただき、その排除にご協力下さい。

（問合せ先）

○迷惑改造車相談窓口（不正改造車110番）・迷惑黒煙相談窓口（黒煙110番）

・九州運輸局自動車技術安全部整備課 Tel.092-472-2537

○九州各県における相談窓口一覧（不正改造車110番、黒煙110番）

・福岡運輸支局整備部門 Tel.092-673-1196（音声ガイダンスにて3番）

・佐賀運輸支局整備部門 Tel.0952-30-7274（音声ガイダンスにて4番）

・長崎運輸支局整備部門 Tel.095-839-4749

・熊本運輸支局整備部門 Tel.096-369-3130（音声ガイダンスにて2番）

・大分運輸支局整備部門 Tel.097-558-2577（音声ガイダンスにて2番）

・宮崎運輸支局整備部門 Tel.0985-51-3958（音声ガイダンスにて3番）

・鹿児島運輸支局整備部門 Tel.099-261-9197

詳しい情報はこちらの URL からどうぞ。

www.tenken-seibi.com

（自動車技術安全部 整備課）

◆平成28年度「国土と交通に関する図画コンクール」作品募集中

～鉄道や駅、自動車、船や港、観光地の様子などの図画を待っています～

国土交通省では、人々の生き生きとした暮らしを支え、安全・安心で豊かな経済社会を実現するための国土交通省の様々な取組について、明日を担う子供たちに理解を深めていただくきっかけとなることを期待し、毎年度、小学生を対象とした「国土と交通に関する図画コンクール」を実施しており、平成28年度も作品を募集しています。

詳しくは次の URL をご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/page/h28zugacon_boshu.html

（総務部 広報対策官）

◆第10回『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」が開催されます～7月1日から募集開始～

日本民営鉄道協会では、「第10回『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」を開催し、7月1日（金）から9月30日（金）まで作品を募集いたします。
このコンクールは新聞作成を通じて子どもたちに鉄道に対する関心と理解を深めてもらうことを目的に開催されており、国土交通省も後援を行っています。

今回のテーマは「くらしと鉄道」「未来の鉄道」の2つから選択できます。
九州運輸局メールマガジン読者の皆さん、ご自分のお子さんや知り合いの子どもさんへ、そして小学校の先生方に、ぜひこのコンクールをご紹介します。
募集に関する詳細は次に URL からご覧ください。

<http://www.mintetsu.or.jp/association/news/News28-6.pdf>
（鉄道部 計画課）

3 平成28年熊本地震情報

◆「被災者の皆様への暮らし関連情報」を国土交通省ホームページに掲載しています

国土交通省ではホームページに「平成28年熊本地震関連情報」コーナーを設け、「被災者の皆様への暮らし関連情報」には被災地にお住まいの方々に必要な情報を掲示しています。

どうぞ次の URL からご覧ください。

【国土交通省】

◇被災者の皆さまへの暮らし関連情報

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_004710.html

◆動画「平成28年熊本地震 国土交通省はそのとき」を公開中
～平成28年熊本地震被災地における国土交通省の初期活動～

国土交通省では、平成28年熊本地震被災地における国土交通省の初期活動をまとめた動画「平成28年熊本地震 国土交通省はそのとき」を、次の方法で公開中です。お知らせします。

・国土交通省ホームページの「国交省政策チャンネル」

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/channel.html>

・YouTube 国土交通省公式チャンネル「mlitchannel」

<https://www.youtube.com/user/mlitchannel>

4 九州運輸局ホームページアップ情報

--- 報道発表

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

//////// 編集部より //////////////////////////////////////

梅雨期に入りこれから夏場を迎えるこの季節、大雨や台風への備えはもちろん、熱中症、食中毒にも十分気をつけたいものです。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_334_3.pdf

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192
